

神はその祈りを聞かれた

初めに：静かな場所でやってみましょう。聖句を読み、その情景の中に自分を置きます。場面を思い描き、声を聞きます。登場人物の気持ちになってみます。目の前で起きている出来事のように感じ取りましょう。

おもな登場人物：ネヘミヤ、アルタクセルクセス王、サンバラテ、トビヤ

あらすじ：ネヘミヤは神に祈り、エルサレムに行く許可を王に求め、障害を乗り越える。

1 場面について考えましょう。—ネヘミヤ 2:1-20を読みましょう。

この話に出てくる次の人たちは、どんな姿をしていたと思いますか。

ネヘミヤ： _____

アルタクセルクセス王： _____

サンバラテとトビヤ： _____

ネヘミヤが短く祈ったのはなぜだと思いますか。 _____

ネヘミヤが到着した時、エルサレムはどんな状態だったか想像し、説明してください。(もう一度、13, 14節を読みましょう。)

ネヘミヤは17節の言葉を、どんな声の調子で話したと思いますか。

2 もう少し調べてみましょう。

ネヘミヤはどんなことを祈ったと思いますか。(ネヘミヤ 1:4-11を読みましょう。)

ネヘミヤは、エルサレムに戻ることをアルタクセルクセスがきっと許してくれる、と考えていたことでしょ。なぜそう言えますか。(エズラ 7:1-6と箴言 21:1を読みましょう。)

ユダヤ人はどのようにして『良い業のために自分たちの手を強め』ましたか。(ネヘミヤ 2:18とイザヤ 35:3を読みましょう。)

サンバラテとトビヤに対するネヘミヤの返事のどんなところが良かったと思いますか。(ネヘミヤ 2:20を読みましょう。)

3 学んだことを当てはめましょう。

学んだことを書き出してください。

祈りの効果について。_____

エホバ神はご自分を崇拜する人たちが勇気をもって堂々と語る時に彼らをお助けになる、ということについて。

4 自問してみましょう。

心配な時や憂うつな時、ネヘミヤをどのように見做えるだろう。

「あなたの信じている事柄は間違っている」と言われたら、エホバを信頼していることをどのように示せるだろう。

自分にとっていちばん大切なのはどんな点だろう。なぜだろう。

やってみましょう： 出版物などの地図から、古代の都市シュシャンとエルサレムを探してみましょう。（ネヘミヤ 1:1）この二つの都市の間のおおよその距離を計算します。そして、現代の交通手段を使わずに、同じ距離をネヘミヤのように旅行するとしたらどれほどたいへんか、想像してみてください。



このPDFファイル
をwww.jw.org
からダウンロード
しましょう